

NY マーケットレポート (2017年7月19日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が市場予想を上回り、3ヵ月ぶりに120万件台に回復したものの、反応は限定的だった。そして、オバマケアの廃止・代替法案を共和党が進展させられないことで、米財政政策に対する不透明感が広がったことが改めて材料視され、ドルは軟調な動きとなった。

また、米国債利回りが低下したことから円買いとなり、クロス円も軟調な動きとなった。その後は、日銀の金融政策決定会合、ECB 理事会を控えて様子見ムードが強まる中、終盤まで小動きの展開が続いた。その後、ECB 理事会を控えて、期待感から堅調な動きが続いていたユーロは、ポジション調整の動きもあり、上値の重い動きが続いた。

一方、原油価格の上昇や、米国の早期利上げ観測の後退を材料に、豪ドルは主要通貨に対して堅調な動きが続き、対ドルでは2015年5月19日以来の高値を付ける動きとなった。

2017年7月19日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.14	112.23	111.88
EUR/JPY	129.19	129.54	129.16
GBP/JPY	146.00	146.33	145.86
AUD/JPY	88.83	89.02	88.64
EUR/USD	1.1520	1.1557	1.1519

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.16	111.90
EUR/JPY	129.28	129.01
GBP/JPY	146.24	145.77
AUD/JPY	88.90	88.70
EUR/USD	1.1538	1.1515

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.84	111.98	111.56
EUR/JPY	128.78	129.13	128.58
GBP/JPY	145.64	146.00	145.26
AUD/JPY	88.95	89.00	88.63
NZD/JPY	82.26	82.54	82.12
EUR/USD	1.1514	1.1538	1.1510
AUD/USD	0.7954	0.7959	0.7932

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21640.75	+66.02
S&P500	2473.83	+13.22
NASDAQ	6385.04	+40.74
日経225 (CME)	20015	+45
トロント総合	15244.71	+95.14
ボルサ指数	51086.93	-12.78
ボバスパ指数	65179.92	-157.75

7/20 経済指標スケジュール

08:50	【日本】6月貿易収支
10:30	【オーストラリア】2Q NAB企業信頼感指数
10:30	【オーストラリア】6月失業率
10:30	【オーストラリア】6月雇用者数
12:00	【日本】日銀金融政策決定会合(時間不確定)
12:00	【日本】7月の展望レポート(時間不確定)
13:30	【日本】5月全産業活動指数
15:00	【スイス】6月貿易収支
15:00	【ドイツ】6月生産者物価指数
16:00	【トルコ】7月消費者信頼感指数
16:00	【日本】6月コンビニエンスストア売上高
17:00	【欧州】5月経常収支
17:30	【英国】6月小売売上高
17:30	【香港】6月消費者物価指数
20:45	【欧州】政策金利発表
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】7月フィラデルフィア連銀景況指数
22:20	【南アフリカ】南ア政策金利発表(時間不確定)
23:00	【米国】6月景気先行指標総合指数
23:00	【欧州】7月消費者信頼感

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1242.00	+0.10
NY 原油	47.12	+0.72
CME コーン	382.50	+5.50
CBOT 大豆	1012.50	+10.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.356%	1.348%
3年債	1.519%	1.516%
5年債	1.823%	1.813%
7年債	2.080%	2.068%
10年債	2.268%	2.259%
30年債	2.848%	2.847%

ドイツ10年債	0.542%	0.554%
英国10年債	1.192%	1.207%

7/20 主要会議・講演・その他予定

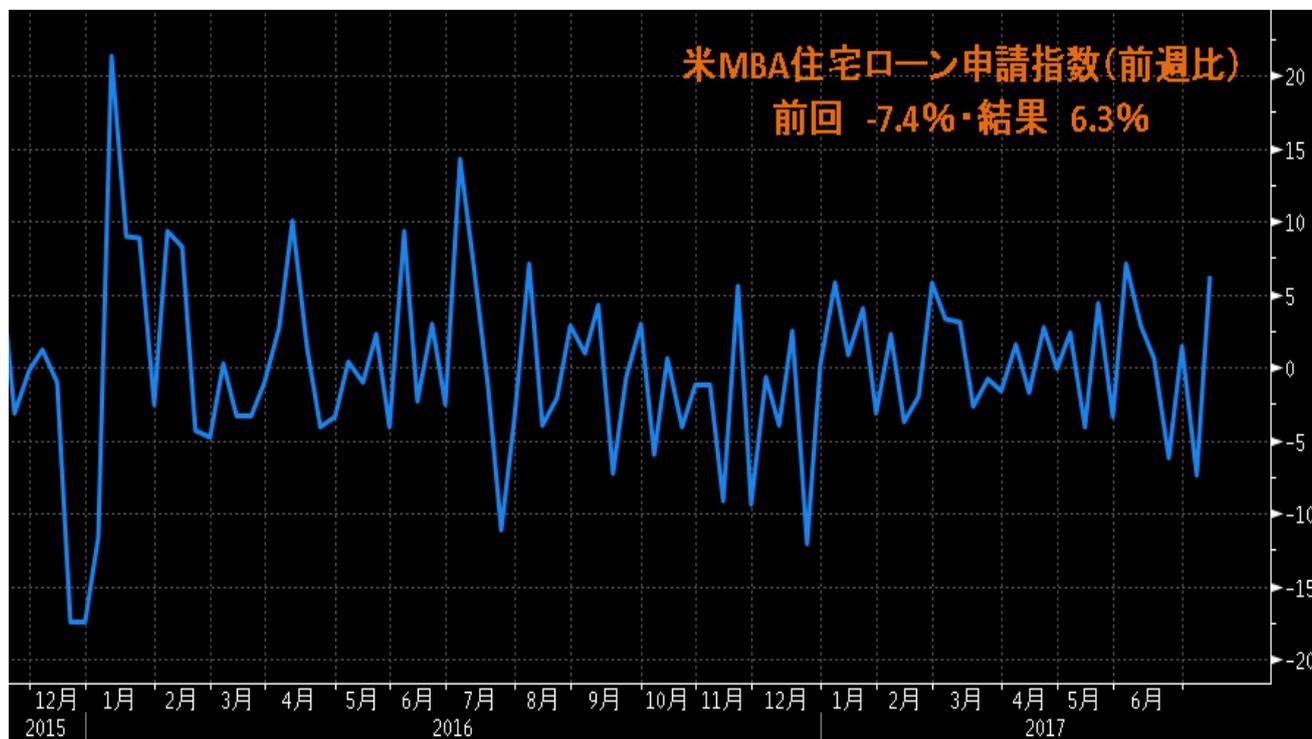
- ・黒田日銀総裁 定例会見
- ・ドラギECB総裁 定例会見
- ・米10年TIPS債入札

NY 市場レポート

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) 6.3% (前回 -7.4%)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	7/14	7/7	6/30	6/23	6/16	前年同期
申請指数	6.3	-7.4	1.4	-6.2	0.6	-32.2
購入	1.1	-2.5	3.1	-4.1	-1.0	6.8
借換え	13.0	-13.0	-0.4	-8.6	2.1	-51.9
固定金利	6.3	-6.9	1.2	-5.8	0.4	-33.3
変動金利	6.4	-14.2	4.3	-12.3	2.3	-11.3

固定金利 30 年	4.22	4.22	4.20	4.13	4.13
固定金利 15 年	3.48	3.50	3.43	3.39	3.40

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月ポーランド生産者物価指数(前月比) -0.4% (予想 -0.2%・前回 -0.6%)
 前回発表の-0.5%から-0.6%に修正

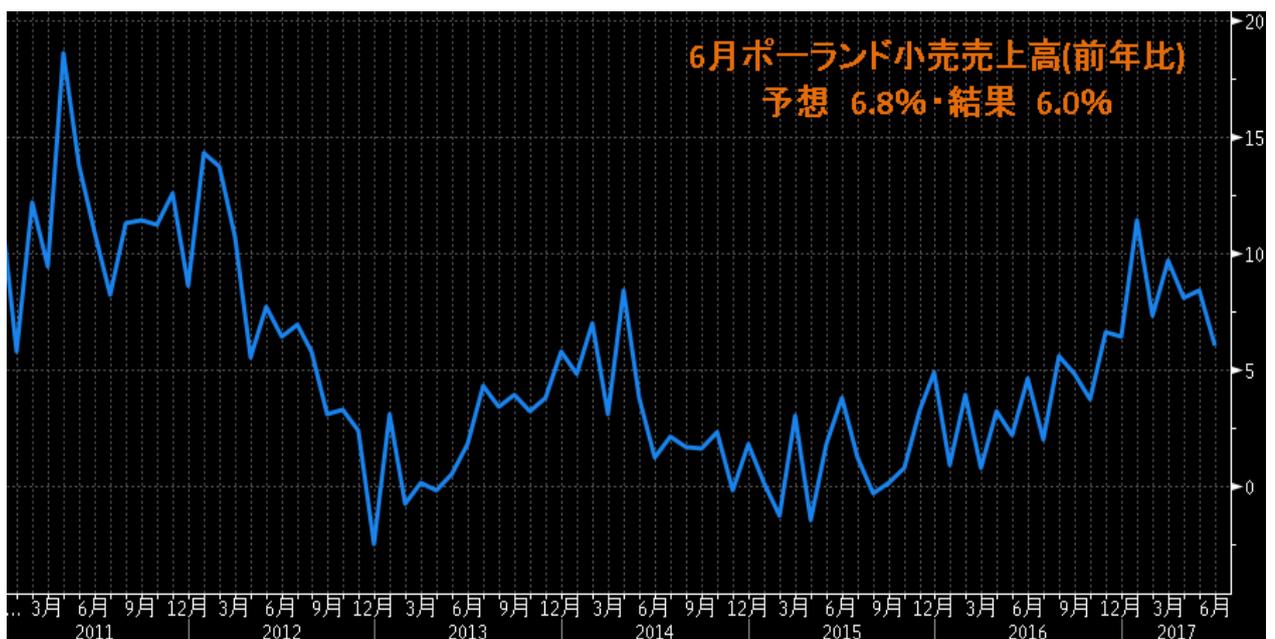
6月ポーランド生産者物価指数(前年比) 1.8% (予想 2.1%・前回 2.4%)
 前回発表の2.5%から2.4%に修正

6月ポーランド小売売上高(前月比) 0.9% (予想 1.7%・前回 -0.2%)

6月ポーランド小売売上高(前年比) 6.0% (予想 6.8%・前回 8.4%)



出所: Bloomberg



出所: Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米住宅着工件数 121.5万件（予想 116.0万件・前回 112.2万件）
 前回発表の109.2万件から112.2万件に修正

6月米住宅着工件数（前月比） 8.3%（予想 6.2%・前回 -2.8%）
 前回発表の-5.5%から-2.8%に修正

6月米建設許可件数 125.4万件（予想 120.1万件・前回 116.8万件）

6月米建設許可件数（前月比） 7.4%（予想 2.8%・前回 -4.9%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

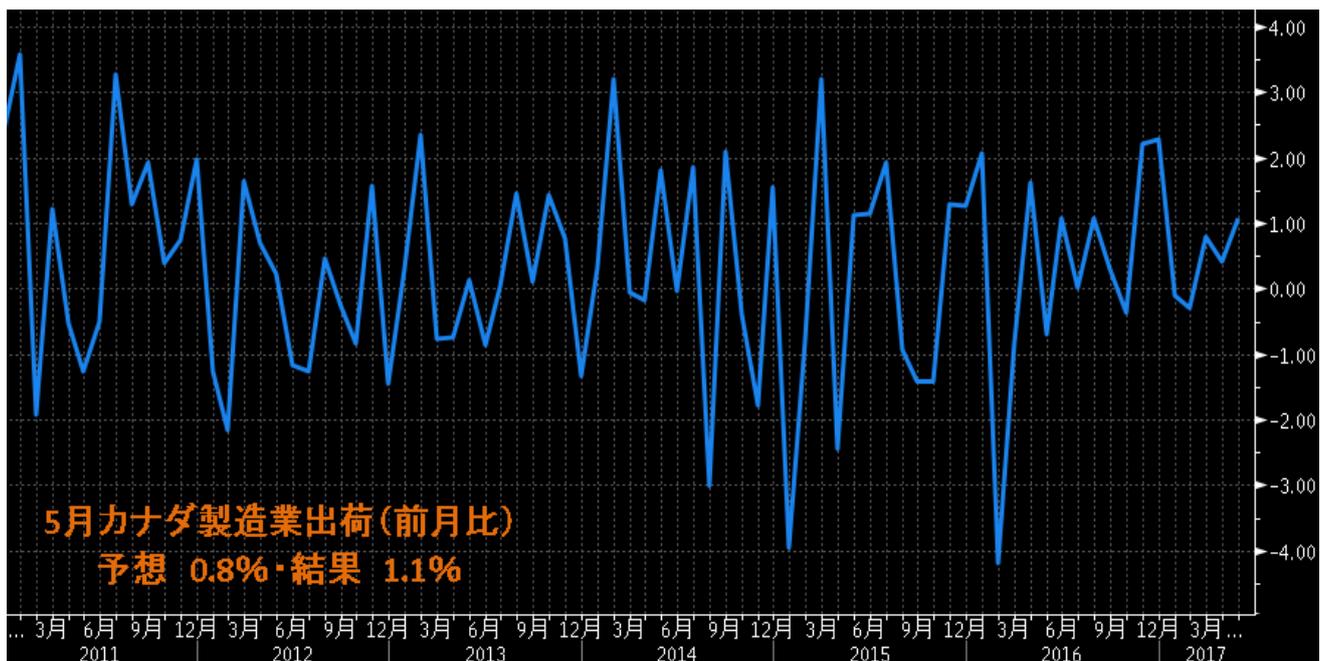
《米住宅着工・許可件数》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
住宅着工件数	121.5	112.2	115.4	118.9	128.8	123.6
一戸建て住宅	84.9	79.9	82.3	82.4	87.7	81.5
集合住宅	36.6	32.3	33.1	36.5	41.1	42.1
許可件数	125.4	116.8	122.8	126.0	121.9	130.0
一戸建て住宅	81.1	77.9	79.4	82.6	83.4	80.6
集合住宅	44.3	38.9	43.4	43.4	38.5	49.4
前月比 (%)						
住宅着工	8.3	-2.8	-2.9	-7.7	4.2	-2.5
住宅建設許可	7.4	-4.9	-2.5	3.4	-6.2	2.7

21 : 30

《経済指標の結果》

5月カナダ製造業出荷(前月比) 1.1% (予想 0.8%・前回 0.4%)
 前回発表の1.1%から0.4%に修正



出所 : Bloomberg

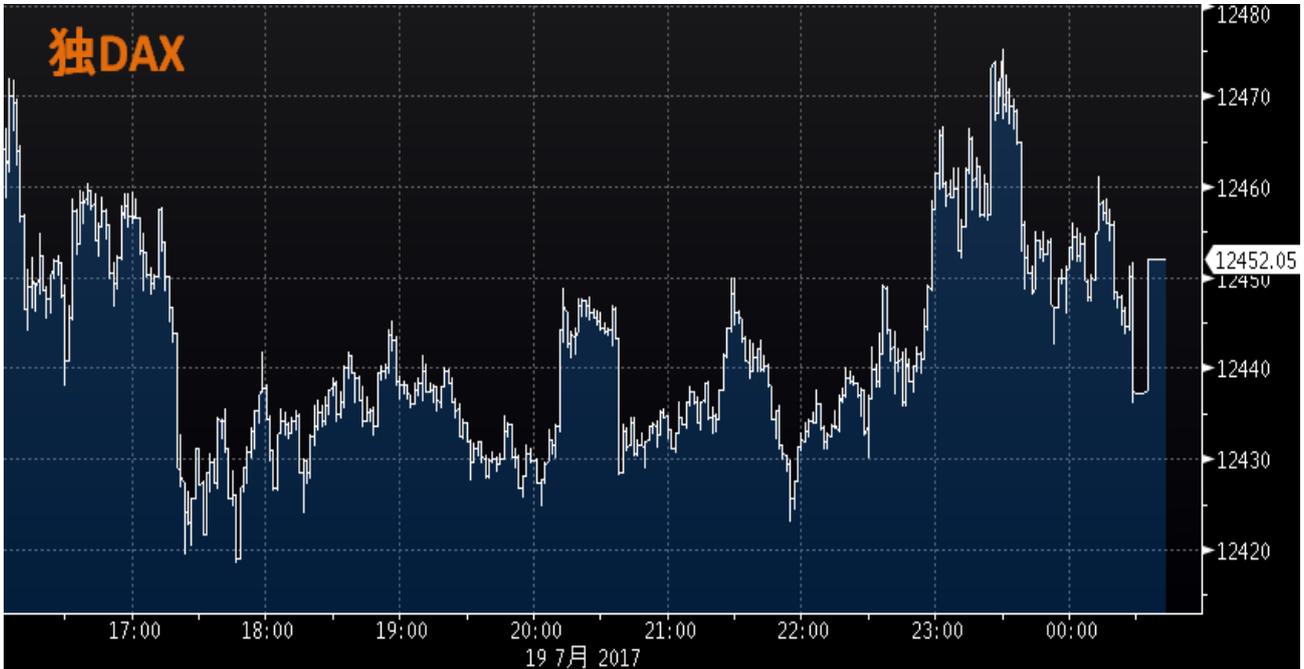
23 : 30

《EIA 米在庫統計》

原油在庫・・・473 万バレル減少
 ガソリン在庫・・・444 万バレル減少
 留出油在庫・・・212 万バレル減少
 クッシングの原油在庫・・・2.3 万バレル減少

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、4-6月期 決算発表の本格化を控えて、割安感がある銘柄を買う動きが優勢となった。また、原油価格の上昇も好感された。

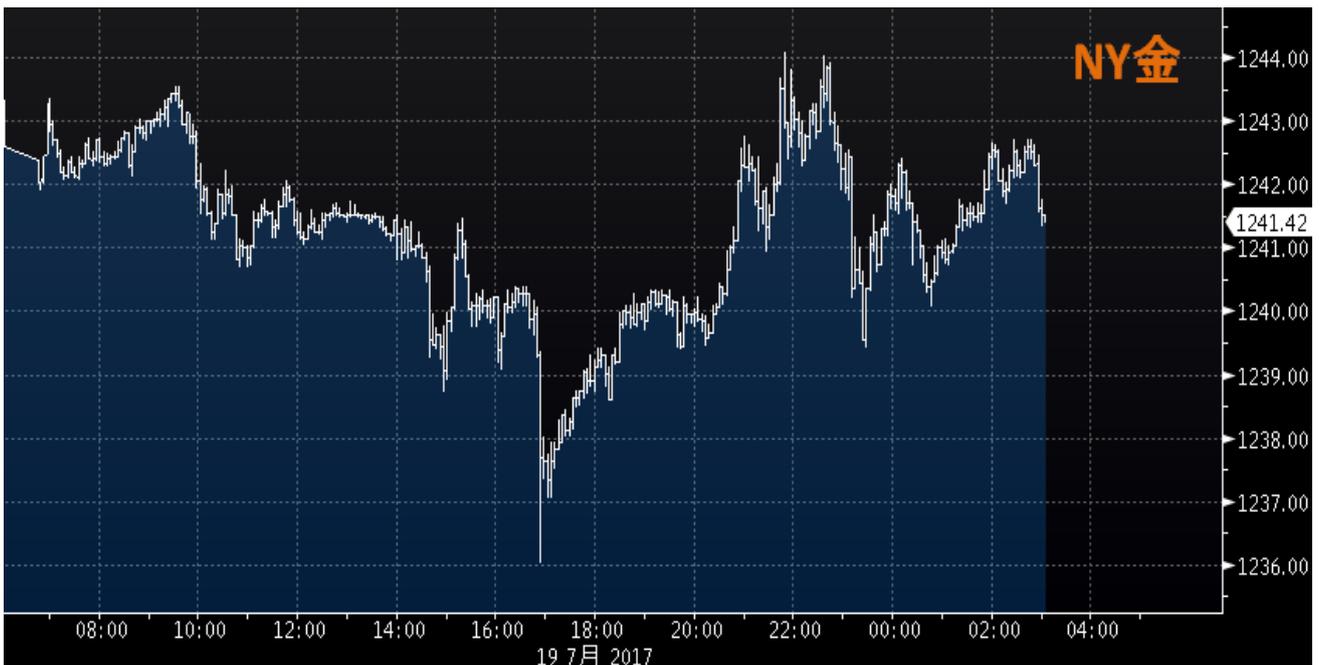


出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 0.10 ドル高の 1 オンス=1242.00 ドルで取引を終了した。

NY 金はドルが円などに対して下落したことから、ドルの代替資産とされる金を買われた。ただ、ECB 理事会や日銀の金融政策決定会合の結果発表を前に積極的な取引は手控えられ、値動きは限定的だった。

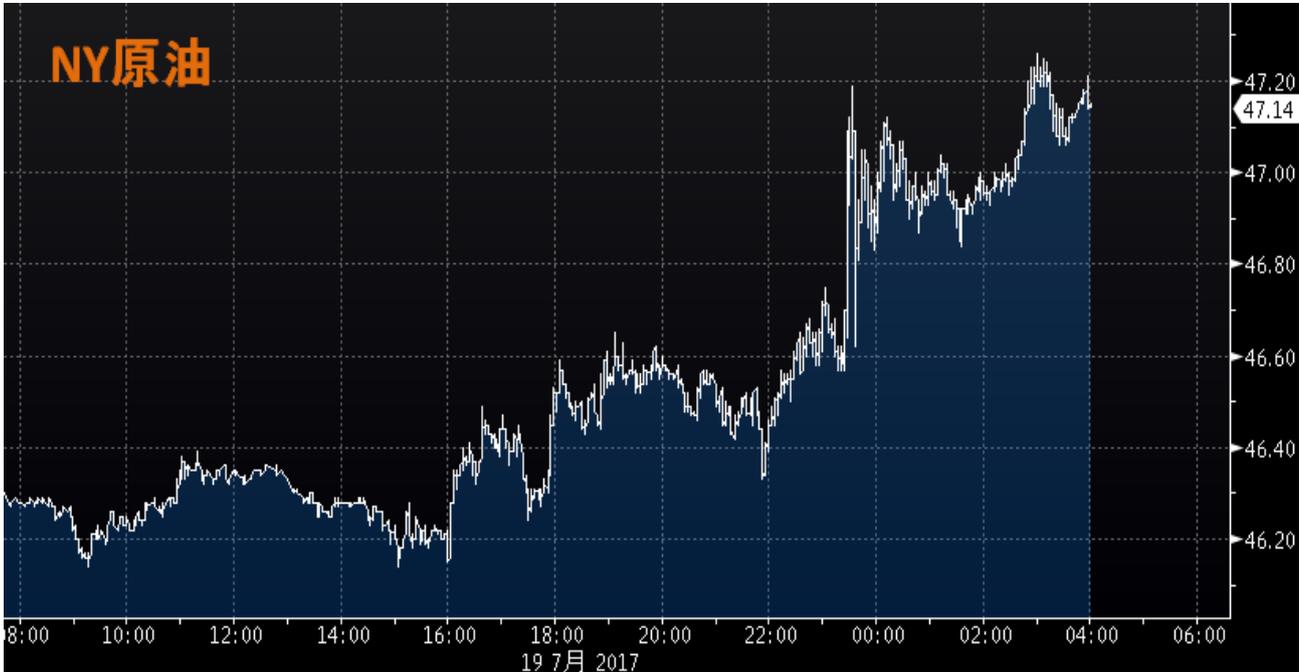


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.72 ドル高の 1 バレル=47.12 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油在庫統計で原油やガソリンの在庫が市場の予想以上に減少したことから、需給引き締めへの期待が広がり、買いが優勢となった。終値ベースでは、6 月上旬以来約 1 ヶ月半ぶりの高値となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、米住宅関連の経済指標が市場予想を上回る結果となったことなどを背景に、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。ダウ平均株価は反発、一方ナスダックと S&P500 は続伸となり、ともに終値ベースの最高値を更新した。



出所：Bloomberg

◀外国為替市場▶

外国為替市場は、ECB 理事会、日銀の金融政策決定会合を控えて様子見ムードが強まる中、欧米の国債利回りが低下したことが影響し、円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、下げ一巡後は、終盤まで小動きの展開が続いた。その後、原油価格の上昇もあり、豪ドルやカナダドルは比較的堅調な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。